熊毛地区消防組合人事行政の運営等の状況

熊毛地区消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例（平成 28 年熊毛地区消防組合条例第１号）に定める事項について、以下のとおり公表します。

令和８年６月 26 日
熊毛地区消防組合管理者　八板　俊輔

１　職員の任免及び職員数に関する事項

(1)　職員の退職等の状況（令和７年度）

区分	人数	前年度人数
定年退職	0人	0人
普通退職	5人	6人
その他	0人	0人

（注）１　定年退職：地方公務員法第 28 条の６第１項の規定により離職すること。
　　２　普通退職：自己都合により退職すること。
　　３　そ の 他：分限免職、懲戒免職、失職、死亡により退職すること。

(2)　職員数の状況（各年４月１日現在）

区分	職員数		対前年度増減数
	令和８年	令和７年	
消防職	107人	101人	6

※令和７年８月１日付で２名採用のため、103 人となる。

(3)　採用試験の受験者と採用者（令和８年４月１日現在）

試験区分	申込者数	受験者数	最終合格者数	採用者数
消防職	15人	14人	13人	12人

２　職員の人事評価の状況

熊毛地区消防組合では、住民の期待に応えられる消防職員の人材育成を目的に人事評価制度を導入しています。

実施状況（全職員実施）

年度	全職員数	管理職員数	一般職員数
令和７年度	103人	10人	93人

3　職員の給与の状況

⑴　人件費の状況（一般会計決算）

年度	管内人口	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	前年度の 人件費率
令和７年度	36,980人	1,216,642 千円	825,947 千円	67.9%	76.0%

⑵　職員給与費の状況（令和８年４月１日現在）

年度	職員数 (A)	給与費				１人当たり 給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・ 勤勉手当	計 (B)	
令和８年度	110人	402,981 千円	154,119 千円	167,442 千円	724,542 千円	6,587 千円

⑶　職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況

（令和８年４月１日現在）

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
消防職	299,730円	473,355円	35.8歳

(注)「平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢」とは、令和８年４月１日現在の職員に係る基本給月額の総額、基本給月額と扶養手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計した給与月額の総和をそれぞれ当該職員数で除して得た額及び年齢であり、必ずしも平均年齢に該当する職員が受ける給料月額又は給与月額の平均が平均給料月額又は平均給与月額と一致するものではありません。

⑷　職員の初任給の状況（令和８年４月１日現在）

区分		熊毛地区消防組合	国
消防職	大学卒	232,000円	同じ
	高校卒	200,300円	同じ

⑸　職員の級別職員数（令和８年４月１日現在）

区分	１級	２級	３級	４級	５級	６級	７級	計
消防職	技師・ 主事	技師・ 主事	主査	係長級	課長 補佐級	課長級	課長級	
職員数	35人	15人	15人	26人	8人	9人		108人
構成比	32.4%	13.9%	13.9%	24.1%	7.4%	8.3%	0.0%	100%

※定年前再任用職員含む

4　職員の勤務時間その他勤務条件の状況

⑴　勤務時間（令和８年４月１日現在）

○毎日勤務職員の勤務時間

開始時間	終了時間	休憩時間	１日の勤務時間	１週間の勤務時間
8:30	17:15	12:00～13:00	7時間45分	38時間45分

○交替制勤務者の勤務時間

開始時間	終了時間	休憩時間	夜間勤務時間	１回の勤務時間	１週間の勤務時間
8:30	翌日の8:30	12:00～13:00 17:15～18:45	22:00～翌日5:00までを交替で勤務	15時間30分	38時間45分

⑵　勤務条件等

区分	状況
年次有給休暇	１年につき20日（有給休暇）
その他の休暇	病気休暇、特別休暇、介護休暇等

5　職員の休業に関する状況（令和７年度）

区分	状況
育児休業	0人
病気休業	0人

6　職員の分限及び懲戒処分の状況（令和７年度）

区分	状況
分限処分	0件
懲戒処分	0件

7　職員の服務の状況

⑴　年次有給休暇の取得状況（令和７年中）

区分	総付与日数(A)	総取得日数(B)	職員数	平均取得日数	取得率(B/A)
日数	3,984日	1,552日	103人	15.07日	39.0%

⑵　特別休暇等の取得状況（令和７年中）

区分	結婚・出産	忌引	病気	夏季	その他
対象者数	6人	17人	32人	103人	39人
延べ日数	15日	40日	103日	293日	106日

8　職員の退職管理の状況

営利企業等に再就職した元職員に対し、離職前５年間の職務に属する契約等事務に関し、離職後２年間、職務上の行為をするように、又はしないように現職職員に働きかけることなどを禁止しています。また、管理監督の地位にあった元職員が、離職後２年間、営利企業等に再就職した場合は、離職した所の任命権者に再就職情報を届け出るよう義務付けています。

9　職員の研修の状況（令和７年度）

区分	研修者数
初任教育（鹿児島県消防学校）	7人
予防査察科（鹿児島県消防学校）	1人
火災調査科（鹿児島県消防学校）	3人
救急科（鹿児島県消防学校）	3人
実火災体験型研修（鹿児島県消防学校）	5人
救急救命士研修課程（救急救命九州研修所）	2人

10　職員の福祉及び利益の保護の状況

⑴　職員の健康管理に関する状況（令和７年度）

区　　分	受診者数（延人数）
人間ドック（１日・２日・脳・節目）	20人
職員健康診断	125人
潜水隊員等健康診断	49人
B型肝炎抗体・C型抗原検査	65人
風しん抗体検査	14人
流行性ウイルス抗体検査	1人
インフルエンザワクチン接種	76人
麻しん・風しんワクチン接種	9人
ムンプスワクチン接種	4人
B型肝炎ワクチン接種	20人

（注）交替制勤務者については、年２回の健康診断を実施しています。

⑵　福利厚生制度

鹿児島県市町村職員共済組合に加入し、職員の生活の安定と福祉の向上を図っています。

⑶　公務災害発生状況

年度	状況
令和７年度	2件

⑷　公平委員会への措置要求状況（令和７年度）

区分	状況
勤務条件に関する措置要求	0件
不利益な処分に関する審査請求	0件